

交通システム工															学科・専攻	
No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
1	道路の日本史	武部健一	中公新書	2015	教授	峯岸邦夫	1年生			邪馬台国の時代に幅12mの道路と、通信用の駅馬制度が整備され、家康の時代に軍事優先から利便性を重視して整備を進める。名神高速道路の計画・実施者が語る生きた日本の道路史である。	1	道のはなしⅠ	武部健一	技法堂出版	1992	
							2年生以上				2	道のはなしⅡ	武部健一	技法堂出版	1992	
							全学年				3	中国名橋物語	武部健一	技法堂出版	1987	
											4					
											5					
2	日本史の謎は「地形」で解ける	竹村公太郎	PHP文庫	2013	教授	峯岸邦夫	1年生		○	京都が日本の都となったのは何故か。頼朝が狭く小さな鎌倉に幕府を開いたのは何故か。関ヶ原勝利何故か。日本全国の「地形と気象」を知る河川技術者が歴史の専門家ではない視点で、日本史の様々な謎を解き明かす1冊。	1	日本史の謎は「地形」で解ける 文明・文化篇	竹村公太郎	PHP文庫	2014	
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
3	国土と日本人―災害大国の生き方―	大石久和	中公新書	2012	准教授	吉岡慶祐	1年生			自然的条件の厳しい我が国において、どのようにして国土が形づくられ今日に至ったのか、またこれによって豊かさがどのようにもたらされてきたのか、国土学という観点からわかりやすく記された本です。	1	国土が日本人の謎を解く	大石久和	産経新聞社	9784819112659	
							2年生以上				2	国土学:国民国家の現象学	大石久和・藤井聡	北樹出版	978-4-7793-0500-9	
							全学年				3					
											4					
											5					
4	首都水没	土屋信行	文春新書	2014	教授	峯岸邦夫	1年生			筆者は、東京都のエンジニアで、江戸川区の河川部長を経験し、河川行政に関して、歴史・現況の課題に精通した人物である。「ゲリラ豪雨が山の手台地にやってくると、水害を起こす可能性がある」と指摘する。ひとたび東京で洪水が起きると、「東京の地下を繋げているのは地下鉄だけではなく、共同溝も洪水時に浸水を広げていく可能性」があるという。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名		著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
5	土木技術者の気概―広井勇とその弟子たち	高橋 裕	鹿島出版会	2014	教授	峯岸邦夫	1年生			土木学会が100年を迎え、われわれは来るべき百年を望み、偉大な先輩たちのように、気概豊かな人生を生き抜き、新生日本のインフラ建設と整備に邁進したい。その時に明治初期の日本工学会から百数十年、その歴史の教訓をどのように学ぶかを説いている。	1	川から見た国土論	高橋裕	鹿島出版会	2011	
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
6	日本の橋	五十畑弘	ミネルヴァ書房	2016	教授	峯岸邦夫	1年生			筆者は、日本大学生産工学部の教授であり、日本鋼管(株)で橋梁の設計を担当され、英国での海外文化も体験されたマルチなエンジニアである。その立場から、日本の橋の歴史・文化・技術・エンジニアについて、語った名著である。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
7	橋を通して見た風景	紅林章央	都政新報社	2016	教授	峯岸邦夫	1年生			筆者は東京都建設局橋梁構造専門課長であり、専門家が「橋は文明と文化の象徴である」という視点で、東京に架かる橋、特に、震災復興で架設された橋(清州橋、永代橋)等の技術・文化的な背景と、その設計を担当した人物を描いた名著である。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
8	日本の土木遺産	土木学会編	講談社	2012	教授	峯岸邦夫	1年生			日本の近代化を担った土木技術者は、第二次世界大戦後の復興から高度経済成長を担うことになる。本書で扱う土木遺産は明治維新以来の日本の近代化の生き証人として、各地域毎に、まとめられている。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
9	東京鉄道遺産「鉄道技術の歴史」をめぐる	小野田繁	講談社	2013	教授	峯岸邦夫	1年生			筆者は日本大学文理学部応用地学科を卒業し、現在は、鉄道総合研究所勤務。明治維新から社会基盤施設が整備され、特に、鉄道構造物は現在でも使われ続けている「遺産」である。本書は東京の鉄道構造物を中心に、歴史や見どころを解説した。	1	高架鉄道と東京駅(上、下)	小野田滋	交通新聞社	2012	
							2年生以上				2	鉄道と煉瓦	小野田滋	鹿島出版会	2004	
							全学年				3					
											4					
											5					

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
10	建設技術史－工学的建造技術への発達－	H.シュトラウプ	鹿島出版会	1976	教授	峯岸邦夫	1年生			本書は建設技術(建築、土木－橋梁、港湾、道路、水理等)の歴史的発達を古代から現代にいたるまで述べたもの。特に、古代、中世に展開された建設技術が、近代科学(力学、強度学、材料力学)によってどのように影響され、そのものの発展とともに、どのように歩んだかを記述している。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
11	材料力学史 新装版	S.P.ティモシェンコ著、最上武雄監訳	鹿島出版会	2007	教授	峯岸邦夫	1年生			著者は、世界的に有名な材料力学の大家であり、その内容は、我々にとって、分かりやすく、うまくまとめられている。材料力学とは、弾性学、塑性学、流体学、強度学などを基礎として、機械や建設工学での実際の設計計算に役立たせるために、適当な簡素化、単純化を加えた実用的な学問であることを述べている。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
12	水理学史	H.ラウス、S.インス著、高橋裕、鈴木高明訳	鹿島出版会	1974	教授	峯岸邦夫	1年生			18世紀の水理学の発展が、水工技術に大きく貢献した。本書は古代、中世、17、18、19世紀の水理学の歴史を記述し、かつ、補章において日本における水理学の歴史を紹介している。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
13	技術屋の心眼	E.S.ファガソン著、藤原良樹＋砂田久吉訳	平凡社	1995	教授	峯岸邦夫	1年生			心眼は、思い起こされた現実のイメージと、思い描いた工夫のイメージが存在する場所であり、信じられないほどの能力をもつ不思議な器官である。この思考様式の重要性を説いた本。	1					
					准教授	吉岡慶祐	2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
14	ようこそドボク学科へ －都市・環境・デザイン・まちづくりとドボクの学び方－	佐々木葉監修	学芸出版社	2015	教授	峯岸邦夫	1年生			本書は、大学などで土木を学ぼうとする人から、「あれ、もしかするとここってドボクだったの?」と学科に入ってから感じている人たちに向けて、ドボク的マインドを持った74名が記述した本である。これは2015年の土木学会出版文化賞を受賞した。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
15	Brückenbau ー博物館で学ぶ橋の文化と技術ー	ドイツ博物館 ディルク・ビューラー 著、中井博 ＋栗田章光 監訳	鹿島出版会	2003	教授	峯岸邦夫	1年生			本書は1998年にドイツ、ミュンヘンにあるドイツ博物館の改修に合わせて出版されたもので、ドイツ博物館に展示されている橋梁技術を中心に記述されている。現地には明石海峡大橋の実物大のケーブルが展示され、橋梁の歴史的・技術的発展を学ぶには、かっこうの本である。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
16	土木情報学ー基礎編ー	土木情報学 委員会 教育企画小委員会	丸善	978-4-8106-0937-0 2017	教授	石坂 哲宏	1年生			土木分野でのICT活用において基礎となる情報理論・技術を体系的に整理し解説したものです。ICT教育の教科書として、また技術者個人の知識習得にも役に立つ本です。	1	空間情報工学概論 改訂版	近津博文	日本測量協会	2020	
							2年生以上				2	GPS測量技術	佐田 達典	オーム社	2003	
							全学年				3					
											4					
											5					
17	土木計画学ハンドブック	土木学会 土木計画学 ハンドブック 編集委員会編	コロナ社	2017	教授	石坂 哲宏	1年生			土木計画学に関する広範囲な知識の備えとその活用、行動・検証力をとりまとめ、今までの土木計画学分野の成果とこれからの指針を示した必携ハンドブックである。	1	交通工学ハンドブック	交通工学研究会	丸善	2014	
							2年生以上				2	GPS測量技術	佐田 達典	オーム社	2003	
							全学年				3					
											4					
											5					
18	インフラストラクチャー概論 歴史と最新事例に学ぶこ れからの事業の進め方	中村 英夫 (編著)、長澤 光太郎、 平石 和昭、長谷川 専著	日経BP社	978-4-8222-0063-3 2017	教授	佐田達典	1年生			鉄道や道路、エネルギー施設、水道などの身近なインフラ(社会資本)について解説。インフラの歴史から整備・運営手法、投資計画、維持管理までの基本的な考え方を、豊富な実例を交えながら体系的に整理した本です。	1	東京のインフラストラクチャーー巨大都市を支える 第2版	中村英夫	技法堂出版	2004	
					教授	轟朝幸	2年生以上				2	道路投資の社会経済評価	中村英夫	道路投資評価研究会	1997	
					教授	石坂 哲宏	全学年				3					
											4					
											5					
19	シェアする道路ードイツの活力ある地域づくり戦略ー	エルファディング・スザンネ 浅野光行 卯月盛夫	技能堂出版	2012	准教授	吉岡慶祐	1年生			魅力と賑わいのある交通空間の再編については、既に欧州では種々の議論がなされ、多くの実践的取り組みがなされている。本著ではドイツでは中心として導入された、これに関係する先端的な施策を取り上げ、その背景や着眼点、法的制度、調整プロセスなどを含めてわかりやすく解説している。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
20	橋梁デザインの実際	鈴木 圭	コロナ社	2018	教授	江守 央	1年生		○	橋梁デザインは、工学とデザインの両者を理解することが不可欠であり、これまでにない独創性が求められることが多い。特に、設計競技では、これまで誰も考えたことのなかったコンセプトを提案し、新しい材料を組合せ、構造形式を提案することが競争に勝つための条件の一つである。では、どのようにして、それを身に着けるかということであるが、材料や橋の歴史を同時に学ぶことができ、デザインの実際を理解できる本ある。	1	BRIDGE 風景をつくる橋	大野美代子	鹿島出版会	2009	
							2年生以上				2	BRÜCKENBAU 博物館で学ぶ橋の文化と技術	ディルクビューラー編	鹿島出版会	2003	
							全学年				3	材料力学史	S. ティモシェンコ	鹿島出版会	2007(1974)	
											4	建設技術史 第2版	H.シュトラウプ	鹿島出版会	1976	
											5	空間時間建築2	S.ギーディオ	丸善	1974	
21	夢追いびとたちの系譜 「土木のころ」 復刻版	田村喜子	現在書林	978-4-7745-1884-8 2021年	教授	峯岸邦夫	1年生			この書籍は2002年に刊行されましたが、その後再編集を行い復刻版として発刊されました。明治から昭和に掛けて国内外において国づくりに邁進した土木技術者20名についてエピソードを交えて紹介しています。交通技術者や土木技術者を目指す学生のみならず、他学科の若きエンジニアにも読んで貰いたい一冊だと思います。	1	京都インクライン物語	田村喜子	中公文庫	1994	
							2年生以上				2	黒部の太陽 新装版	木本正次	信濃毎日新聞社	2009	
							全学年		○		3	現代日本土木史 第2版	高橋裕	彰国社	2007	
											4					
											5					
22	バスサービスハンドブック 改訂版	土木計画学研究委員会 規制緩和後におけるバスサービスに関する研究小委員会	土木学会	978-4-8106-1097-0	教授	江守 央	1年生			公共交通を支えるバス交通に関する体系的な内容が理解できる。運行の視点から公共性、経済的な観点からも理解ができる。	1					
							2年生以上				2					
							全学年	○	○		3					
											4					
											5					
23	施工がわかるイラスト土木入門	一般社団法人 日本建設業連合会 編 ／イラスト 岩山仁	彰国社	978-4-395-32185-8	教授	江守 央	1年生	○	○	土木構造物の担う役割を理解することで人々や仕事の内容をわかりやすいイラストで理解できる。	1					
							2年生以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
24	ユニバーサルデザインの基礎と実践 ― ひとの感覚から空間デザインを考える	(一社)日本 福祉のま ちづくり学 会 身体と 空間特別 研究委員 会	鹿島出版 会	978- 430607356 2	教授	江 守 央	1年生			空間設計におけいてユニバーサルデザ インやバリアフリーに必要な考え方を身 体の感覚(視覚, 聴覚, 触覚など)からそ の性質を理解して考慮すべきことを理解 できる.	1					
							2年生 以上	○	○		2					
							全学年				3					
											4					
											5					
25	3D都市モデル PLATEAU 公式ファースト ガイド スマートシティ・デジタルツイン・ま ちづくりDXに欠かせない「3D都市モデ ル」を理解し、実践するための入門解説 集	PLATEAU 技術 チュートリ アル編集 委員会 (著), 角川 アスキー 総合研究 所(編集)	KADOKAW A	978- 404911182 8	教授	江 守 央	1年生			3D都市モデル PLATEAUは各分野で活 用が想定されるデジタルツールであり, 基本から事例をもとに理解できる.	1					
							2年生 以上	○	○		2					
							全学年				3					
											4					
											5					
26	オープンデータとQGISでゼロからはじめ る地図づくり (KS情報科学専門書)	青木 和人	講談社	978- 406531818 8	教授	江 守 央	1年生			QGISは交通システム工学科の授業で使 用する機会の多いフリーソフトウェアで す. この理解を深めるために必要な事項 が事例とともに理解できる.	1					
							2年生 以上	○	○		2					
							全学年				3					
											4					
											5					
27	詳解 3次元点群処理 Pythonによる基礎 アルゴリズムの実装	金崎 朝子 (著), 秋月 秀一 (著), 千葉 直也 (著)	講談社	978- 406529343 0	教授	江 守 央	1年生			建設業では, 現在主流となりつつある三 次元点群データの基礎的な点群処理か ら、ICPアルゴリズム、物体認識、 PointNetまでをPythonで理解できる.	1					
							2年生 以上	○	○		2					
							全学年				3					
											4					
											5					

No.	書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年	推薦者資格・氏名		選書で想定する対象者			推薦理由	推薦書に関連する図書の情報					備考
							学 年	配架(希望)先			書名	著(編)者名	出版社	ISBN 又は 出版年		
								駿河台 校 舎	船 橋 校 舎							
28	みんなでつくる美しい道	鈴木忠義 編著／道路緑化保 全協会編	技報堂出 版	978-4- 7655- 1719-5	教授	江守 央	1年生			道の使い方が問われる時代となり改めて道の作り方使い方を考えることができる。	1					
							2年生 以上	○	○		2					
							全学年				3					
											4					
											5					
29	トヨタの未来 生きるか死ぬか	日本経済 新聞社 編	日本経済 新聞出版	978- 453232319 6	教授	江守 央	1年生			交通システム工学科も関係のある静岡県にコネクテッドシティ「Woven City」の建設など自動車と移動やまちとの関係を企業的な視点で理解することができる。	1					
							2年生 以上				2					
							全学年	○	○		3					
											4					
											5					
30	Beyond MaaS 日本から始まる新モビリティ革命ー移動 と都市の未来ー	日高洋 祐、牧村 和彦、井 上岳一、 井上佳三 著	日経BP	978- 429610528 1	教授	江守 央	1年生			都市のDX(デジタルトランスフォーメーション)、スマートシティの具体化にむけて必要なMaaSについて理解を深めることができる。	1					
							2年生 以上				2					
							全学年	○	○		3					
											4					
											5					
31	野生動物のロードキル	柳川 久 監修 塚田 英 晴 編 園田 陽 一 編	東京大学 出版会	978-4-13- 060246-4 2023/01/0 6	教授	伊東英幸	1年生	○	○	本書は、野生動物が自動車との交通事故によって死亡するロードキル問題に着目し、様々な生物種の事例紹介や、今後の対策などについて展望している。野生動物と道路の共生に向けて、土木技術者や交通技術者にとって必携書と言える一冊である。	1					
					助手	末次優花	2年生 以上				2					
							全学年				3					
											4					
											5					
32	基礎から実践 構造力学	大垣賀津 雄・編 大山理・著 石川敏之・ 著 谷口望・著 宮下剛・著	理工図書	ISBN978- 4-8446- 0944-5	教授	谷口望	1年生			本書は構造力学に関する内容であるが、編著者は実務経験者が多く、単なる大学用教科書という立場だけではなく、就職後の実用書としても活用でき有益である。	1					
							2年生 以上				2					
							全学年	○	○		3					
											4					
											5					